50 Jahre DJG

Ludwig-Maximilians-Universität München LMU

バイエルン独日協会からのお知らせ

バイエルン独日協会はミュンヘン大学日本センターとの共催で、以下のとおりビジネス・ランチョンを開催いたします。

Business Luncheon

日時：２０１８年６月 ５日（火）１２時－１４時

場所：ヒルトン・パークホテル（Am Tucherpark 7）、チボリ・レストラン（Restaurant Tivoli）

この昼食会はミュンヘンとその周辺の日本企業の経営者と、日本に関するビジネスに携わるバイエルン州企業の経営者との間の情報・意見交換の場として役立っております。バイエルン独日協会や日本人会の会員、また日独交流に興味をお持ちの方も是非お越しください。皆様のご参加をお待ちしております。

昼食会での講演

講演者： 木村　徹也　在ミュンヘン日本国総領事

テーマ：「日本の課題とチャンス」

司　会：ユルゲン・ベッテン（Jürgen Betten）

講演内容：戦後日本は、平和主義、基本的人権の尊重、民主主義を基盤として、独自の政治・経済システムを構築し、高度経済成長を実現した。一方でグローバル化やＩＴ革命が進展する中で、日本型のシステムの限界に直面するとともに、日本は、他国に先駆けて高齢社会のような具体的な課題に直面している。また、アジア太平洋地域では、安全保障環境は緊張下にあるが、徐々に協力も見られる。このような状況下で、東京オリンピック・パラリンピックも見据えて、日本が現在社会的、経済的、外交的にどのような課題に直面し、それらをチャンスと捉えることで、これらの課題にどのように対処するのかを木村総領事が説明する。

講演者：木村徹也　在ミュンヘン日本国総領事

1986 年東京大学法学部卒業。1986 年に外務省入省後、1988 年から 1990 年までミュンヘン大学政治学部で研修。その後、海外ではインドネシア、ベルリンの日本国大使館、ニューヨーク国連日本政府代表部、また国内では省内の様々な局・課室にて勤務し、宮内庁、スポーツ庁勤務経験がある。２０１７年１０月から在ミュンヘン総領事として勤務。

お申込み：2018 年６月５日（火）の昼食会にご出席くださるか、代理人にご参加頂けましたら幸甚です。６月１日（金）までにファックス(089-2289598) あるいはメール(djg-muenchen@t-online.de)で出席の可否につき、お返事を頂けますようお願い申し上げます。

費用：昼食費 40 ユーロ（ミネラルウォーター、コーヒー付き） は６月１日（金）までに以下の口座にお払い込みください：

Deutsch-Japanische Gesellschaft in Bayern e.V.

IBAN: DE 79 7008 0000 0331 6427 00

DJW 日独産業協会 Deutsch-Japanischer Wirtschaftskreis

（後援）